

株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで

期末配当金
受領株主確定日 3月31日

中間配当金
受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
Tel. 0120-094-777 (通話料無料)

公 告 方 法 電子公告
ホームページ: <http://www.soft99.co.jp/ir/koukoku.html>
電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは日本経済新聞に掲載いたします。
※ 当社の貸借対照表、損益計算書はEDINET（金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム）にて開示しております。

単 元 株 式 数 100株

上場金融商品取引所 株式会社東京証券取引所市場第二部

インターネットホームページ <http://www.soft99.co.jp>

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でお取扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店及び全国各支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

<http://www.soft99.co.jp>



IR情報ページ
業績レポートや、株主情報などをご覧いただけます。



商品情報ページ
新製品情報や、Q&Aなどをご覧いただけます。



TwitterやFacebookなどのソーシャルメディアアカウントとも連携しています。


SOFT99

ソフト99コーポレーション

第59期 年次報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日



代表取締役社長 田中 秀明

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
平成25年4月1日付で代表取締役役に就任いたしました。
この重責を担うにあたり、皆様の期待に応えるべく、全力で職務に取り組んでまいり所存です。

さて、当期は中期経営計画「Spiral Up “FINAL”」の総仕上げの年です。当社グループはこの中期経営計画を、これまでの中期経営計画の集大成と位置付けて取り組んでまいりました。

平成23年4月のスタートから2年が経過し、各事業において「付加価値の高い製品・サービスの提供を通じた事業拡大」を意識して営業活動に取り組んだ結果、着実に成果があらわれている一方で、課題も見えてきております。その中でも、モノづくりに関わる事業において、高付加価値の新製品の創出を通じた「利益の伴う事業拡大」には課題を残しており、売上高については当初目標通りに進捗する見込みですが、利益面については、当初掲げた目標に到達することは厳しい状況になり、計画を見直す結果となりました。

近年、消費者の嗜好性は多様化し、大量の情報があふれる中、当社を取り巻く経営環境は日々刻々と変化しております。当社は、前述の課題を踏まえたうえで、このような経営環境の変化に柔軟に対応すべく、スピーディな製品開発体制の構築をすすめるとともに、高付加価値の製品の提供を通じた消費者ニーズの探究をすすめてまいります。

そして、順調に拡大を続ける海外市場に対しては、現地代理店とのパートナーシップを更に強化しながら、日本市場で培った製品技術を活かした積極的な事業拡大を図ってまいります。

また当社は、長年培ってきた「機能性薄膜技術」の深耕をすすめる中で業務用製品の拡大を続けてまいりましたが、今後は新しい事業分野への更なる展開を図るとともに、昨年発売した「フレイムボンド」を軸とした事業展開もすすめてまいります。

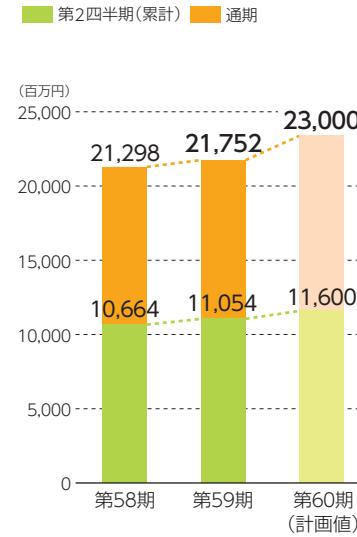
当社グループのもう一つの柱であるポラスマテリアル事業では、新しい用途開拓をすすめることで着実に成果はあらわれつつあり、環境分野や医療分野等の新しい分野でも採用されています。今後は更にスピード感をもって、特定の業界に依存しない体質の構築を図るとともに、当社の製品開発部門と協働で新製品開発をすすめるながら、事業の拡大も同時に目指してまいります。

そして、本年5月には、東京都江東区に当社グループの新たな拠点が完成いたしました。今後はここを起点とした、各事業間のシナジーを追求しながら、「製品とサービスの融合」をテーマにした事業拡大にも取り組んでまいります。

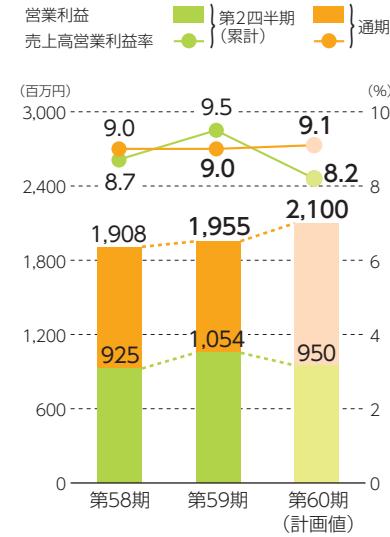
今後も当社グループは、お客様から末永く愛される製品・サービスの提供を行うことで、中期経営計画最終年度の目標達成に向けた取り組みを実行してまいります。今後ともご支援とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成25年6月

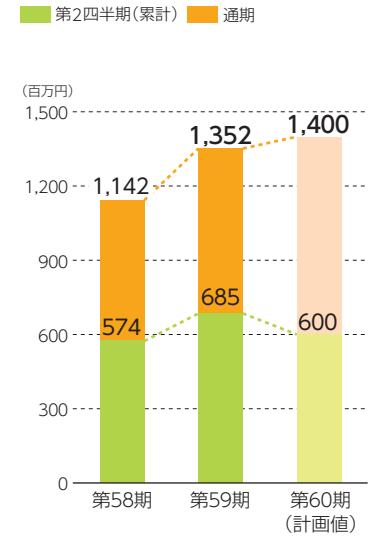
売上高



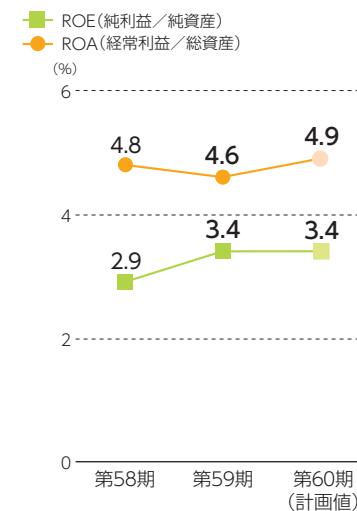
営業利益・売上高営業利益率



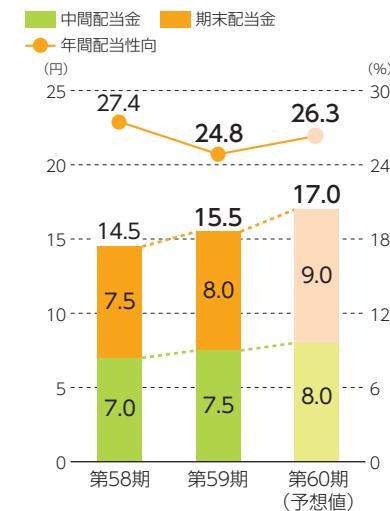
当期純利益



ROE・ROA



1株当たり配当金・配当性向



中期経営計画の進捗状況

- ファインケミカル事業では、売上高及び営業利益についてはほぼ計画通りに推移する見込み。一方で、高付加価値の新製品創出を通じた「利益の伴う事業拡大」に課題を残す。
- ポラスマテリアル事業では、「新しいこと」への取り組みに成果はあらわれつつあるが、新製品の創出に課題を残したことで、売上高・利益面についても計画値には届かない見込み。
- サービス及び不動産関連事業については、ほぼ計画通りに進捗する見込み。
- 連結売上高はほぼ計画通りとなるものの、営業利益、経常利益及び当期純利益については策定時の利益計画には届かない見込み。

ファインケミカル

株式会社 **ソフト99** コーポレーション 上海速特**99** 化工有限公司 **アスモ** 株式会社

カー用品(一般用・業務用)

消費者向け製品販売では、各種カー用品の販売を行っています。ロングセラー商品「フクピカ」をはじめとするカーワックスや、自動車ガラス用撥水剤「ガラコ」や高性能ワイパー、自動車用補修剤「99工房」等を中心に販売しています。

業務用製品販売では、「Beautiful G'ZOX」シリーズを中心に、自動車コーティング関連製品の販売を行っています。この事業では、当社固有の機能性薄膜技術をベースに、自動車用途の枠を超えた製品開発も行っており、多用途への技術展開を行っています。



▲一般消費者向けカーケア用品

▲業務用製品「Beautiful G'ZOX」シリーズ

海外事業

「SOFT99」ブランド製品を、中国・ロシア・東南アジアを中心に世界各地へ販売しています。また、中国市場向け製品の製造・販売を行う連結子会社「上海速特99化工有限公司」と協業しながら、中国市場の更なる拡大を目指しています。東南アジアでは、経済成長著しいベトナム、ミャンマー等への販売も増加。現地パートナーと連携して、「日本式洗車・コーティングサービス」の拡大もすすめています。また、ブラジルへの販売も開始する等、新規市場の開拓もすすめています。



▲海外のコーティング施工店

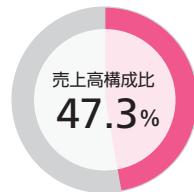
家庭用品等製品

メガネ洗浄剤「メガネのシャンプー」や、シートタイプクリーナー「あっ!キレイ」シリーズなど、カー用品の製品開発で培った技術を家庭生活用品に転用した製品販売を行っています。「薄型テレビ画面クリーナー」や「スマートフォンクロス」等の製品も販売しています。

樹脂容器企画販売事業

アスモ株式会社パナックス事業部が、主に株式会社ソフト99コーポレーション向けのプラスチック容器の企画販売を行っています。

●業績の概要



売上高 **10,279** 百万円
(前期比:3.6%増)

営業利益 **915** 百万円
(前期比:7.3%増)

- 消費者向け製品販売では、店頭での積極的な営業活動を展開。「フクピカ」や「ガラコ」のお買い得製品等の企画品を発売したことで販売は増加。ワイパーの販売も、新製品の投入により順調に推移。1月・2月の都市部の降雪の影響によりタイヤチェーンの消化が順調に進み、返品が例年よりも減少したことで、増収に。
- 業務用製品販売では、前期に開拓した新規OEM製品等の販売が順調に推移。表面改質処理システム「フレームボンド」等の新製品の販売も順調に推移し、増収に。
- 家庭用品の販売は、主力のメガネ用製品の販売が苦戦し、新製品の販売等でカバーできずに減収に。
- 海外向け販売は、中国では日本製品の輸出・現地生産品の販売とも当初は順調に推移するも、反日デモによる流通停止の影響を受け後半は販売が苦戦。東南アジア地域は前期開拓したミャンマー向け販売が増加するも、長引く円高の影響により既存仕向け先の販売が苦戦。その一方で、ロシア向け輸出が現地代理店との積極的な販促活動により大幅増収となり、海外向け販売は増収に。

ポーラスマテリアル

アイオン株式会社

産業資材部門

ファインケミカル事業と並ぶ当社グループ事業の柱の一つであるこの事業では、「精密多孔質体技術」を軸にした事業展開を行っております。抜群の吸水性・保水性を発揮する「PVAスポンジ」は、半導体やハードディスク等の精密電子部品の洗浄剤として幅広く使用されており、世界でその性能を認められています。

新しい用途展開に取り組む中で、微生物固定化担持体「マイクロプレス」は、廃水処理・廃液処理・脱臭処理等で高い効果を発揮し、環境面で幅広い用途が期待されます。



▲半導体洗浄用ローラー



▲微生物固定化担持体「マイクロプレス」

生活資材部門

そのソフトな肌触りから、アイオンのPVA多孔質体は、産業資材の用途のみならず、一般家庭の中でも活かされています。自動車用の拭きとり材「プラスセーヌ」をはじめ、スポーツタオルや超吸水コースター等、一般生活用途としても長年愛用されています。

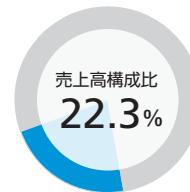


▲自動車用拭きとり材「プラスセーヌ」



▲アスリートも愛用するスポーツタオル

●業績の概要



売上高 **4,848** 百万円
(前期比:2.2%増)

営業利益 **478** 百万円
(前期比:2.6%減)

産業資材部門

- 半導体向け用途では、海外メーカーが優勢となる市場模様の中、国内向け販売が減少し、海外向け販売が増加。
- ハードディスク業界向け製品も、海外向け販売が増加したことで、産業資材部門全体では増収となるも、利幅の薄い製品の販売構成比が増加したことで、利益面では苦戦。
- 新規用途開拓は徐々に成果はあらわれているものの、道半ばの状況。

生活資材部門

- 前期に猛暑・節電対策商品として販売を伸ばした冷却グッズ「サモコンクール」が、今期は需要が一巡し販売が苦戦。
- 自動車お手入れ用品の販売は国内で苦戦したものの、アメリカ向け販売が増加したことでほぼ前期並みの売上高となるも、「サモコンクール」の大幅な減収により、生活資材部門全体では減収に。

サービス

株式会社 **ソフト99** オートサービス アスモ 株式会社 株式会社 **くらし企画**

オートサービス事業

近畿圏と首都圏において、業界唯一の高品質サービスを誇る整備・钣金や、車両リース・レンタル、そしてコーティング施工等のサービスを展開しています。この事業では、自動車のトータルサービスを通じた営業活動により、お客様に快適な自動車利用環境を提供しています。



自動車教習事業

「尼崎自動車教習所」では、普通自動車、大型自動車、そして自動二輪等、全車種の運転免許取得をサポート。また、職業免許や法人向け安全運転講習やエコドライブ講習等の各種研修も実施し、地域社会の交通安全に貢献しています。



生活用品企画販売事業

株式会社くらし企画が、主に生活協同組合向けに、家庭用品の企画販売を行っております。近年は、カタログ販売やインターネット通販等の新しい販売チャネルを開拓し、収益の多様化を図っています。



▲生活雑貨「ココ笑店」
<http://www.cocoshow10.com/>

●業績の概要



売上高 **5,195**百万円
(前期比:0.3%減)

営業利益 **251**百万円
(前期比:7.1%減)

オートサービス事業

●新たに開拓した損害保険会社を中心に入庫が増加。既存得意先の外車ディーラーからの入庫も順調に増加するも、中小の自動車整備業者からの入庫が落ち込み、ほぼ前期並みの売上高に。

自動車教習事業

●普通車と大型・職業免許等との繁閑バランスを考えた効率的な運営に努めた結果、大型車、二輪車、職業免許等で入所者を伸ばし、企業研修等も増加したことで、増収に。

生活用品企画販売事業

●生協向け販売では、主要得意先で企画採用数は増加したものの、1企画当たりの売上が落ち込んだことで販売が苦戦。インターネット通販等の新しい販売チャネルの開拓をすすめ、販売が増加したものの、生協向け販売の落ち込みをカバーできず減収に。

不動産関連

株式会社 **ソフト99** コーポレーション

不動産賃貸事業

当社の保有する不動産を有効活用するため、主に大阪本社ビルや旧東京支店ビルの空きフロア賃貸等を行っています。



▲大阪本社ビル

温浴事業

当社の保有する不動産の有効活用の一環として行っています。地域の暮らしに役立ち、「街のオアシス」となるような温浴施設づくりを目指しています。それぞれの店舗において、独自イベントの実施や個性的な飲食メニューの提供など、お客様満足度向上のための取り組みを行っています。



●業績の概要



売上高 **1,429**百万円
(前期比:0.7%増)

営業利益 **296**百万円
(前期比:4.6%増)

不動産賃貸事業

●一部の物件で退去があったため、前期を若干下回る売上高に。

温浴事業

●リピーター獲得やお客様満足度向上のための活動に取り組んだ結果、3店舗合計での来場者数は増加したことで、増収に。

TOPICS Spiral Up “FINAL” での「新しいこと」への取り組み

「フレイムボンド」
(株式会社ソフト99コーポレーション)

当社は、塗装やコーティング剤の性能を最大限に発揮させるための下地処理技術の研究開発に取り組んだ結果、画期的な表面改質処理システム「フレイムボンド」を開発しました。この「フレイムボンド」は、自動車用途としての使用はもちろんのこと、PP・PEといった樹脂系素材やステンレス・アルミ等の金属素材、ガラス系素材や木材系素材、ゴム系素材に至るまで、一般的には塗料やコーティング剤の密着・接着が困難な素材への表面処理が可能になることから、産業分野からの引き合いも増加しています。



フレイムボンド

「新用途への展開」
(アイオン株式会社)

新素材「ピオラスシート」を新発売。二次電池（ニッケル水素電池）用のセパレーター用途の開発もすすんでいます。また、微生物浄水・脱臭用途の「マイクロプレス」の新タイプを発売。環境用途のさらなる拡大をすすめています。そして、医療用途としてインフルエンザ検査キットに用いる吸収体への採用も決まる等、新用途への展開は着実にすすんでいます。



ピオラスシート

「カサピット」
(アスモ株式会社)

アスモ株式会社バナックス事業部は、ガラコシリーズの容器やカーワックスの樹脂キャップ等のプロダクトデザインを通じて、ソフト99製品が生み出す、他社とは違う「おもしろい」を支えています。この度、オリジナル商品として新発想の傘ストッパー「カサピット」を発売しました。



カサピット

連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当期 (24.4.1 から 25.3.31 まで)	前期 (23.4.1 から 24.3.31 まで)
売上高	21,752	21,298
売上原価	14,322	14,054
POINT 1 売上総利益	7,430	7,243
販売費及び一般管理費	5,475	5,335
POINT 2 営業利益	1,955	1,908
営業外収益	171	261
営業外費用	28	49
経常利益	2,098	2,120
特別利益	10	0
特別損失	5	55
税金等調整前当期純利益	2,102	2,065
法人税、住民税及び事業税	759	800
法人税等調整額	△ 9	122
当期純利益	1,352	1,142

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 1 売上総利益 187百万円増益

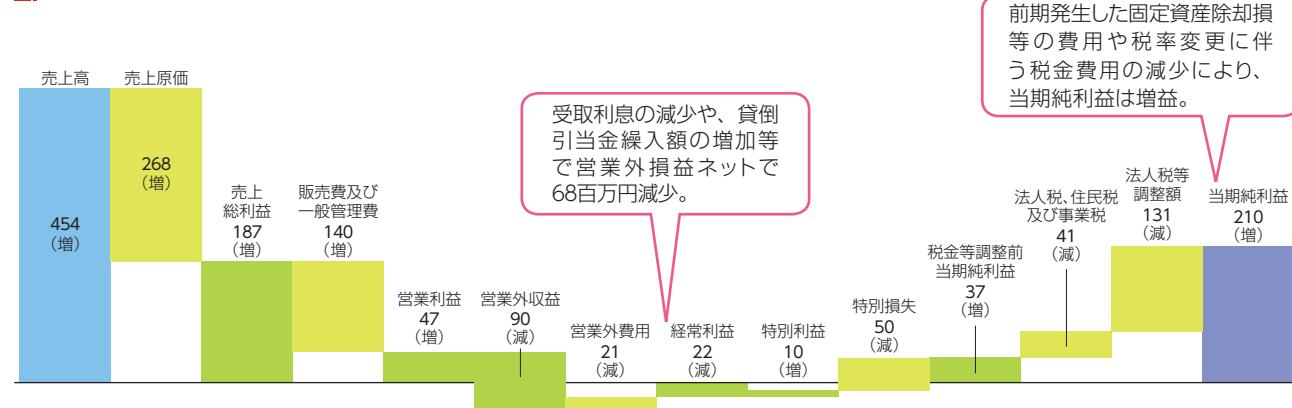
売上増による増益: 154百万円
原価率の改善による増益: 32百万円

【ファインケミカル事業】 +176百万円
増収に加え、高付加価値の業務用製品の構成比が高まる(前期比12.6%増)。
【ポラスマテリアル事業】 ▲32百万円
増収とはなったものの、産業資材部門の海外向け販売で利幅の薄い製品の構成比が高まり苦戦。

POINT 2 営業利益 47百万円増益

売上高の増加に伴い、運賃等の変動費が増加したことで販売費及び一般管理費は140百万円増加したが、売上総利益の増加分で吸収。

前期との比較 (平成24年4月1日～平成25年3月31日) (単位: 百万円)



連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当期 (25.3.31 現在)	前期 (24.3.31 現在)
(資産の部)		
流動資産	16,337	14,885
現金及び預金	9,645	8,290
受取手形及び売掛金	3,353	3,393
有価証券	467	402
たな卸資産	2,332	2,260
その他	537	538
固定資産	29,010	29,213
有形固定資産	22,435	22,061
建物及び構築物	4,890	5,156
土地	15,756	15,756
その他	1,788	1,148
無形固定資産	240	238
投資その他の資産	6,333	6,913
投資有価証券	5,181	5,704
その他	1,152	1,208
POINT 1 資産合計	45,347	44,099

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 1 資産合計

前期利益や投資有価証券の償還・売却による現金及び預金の増加等により流動資産が1,451百万円増加。東京で計画の中の新工場の建設等により有形固定資産は374百万円増加。資産合計では前連結会計年度末に比べて1,248百万円増加。

POINT 2 負債合計

税率変更による未払法人税等の減少により流動負債が205百万円減少。「従業員持株会支援信託ESOP」の導入による長期借入金の増加や、保有株式の評価差額に対する繰延税金負債の計上等により固定負債は増加。負債合計では前連結会計年度末に比べて15百万円減少。

POINT 3 純資産合計

当期純利益1,352百万円による利益剰余金の増加や、配当金の支払い324百万円、その他有価証券評価差額金の増加によるその他の包括利益累計額の増加247百万円等により、前連結会計年度末に比べて1,263百万円増加。

科目	当期 (25.3.31 現在)	前期 (24.3.31 現在)
(負債の部)		
流動負債	2,966	3,171
支払手形及び買掛金	1,031	1,081
その他	1,935	2,089
固定負債	2,185	1,995
長期借入金	96	—
退職給付引当金	1,034	1,030
その他	1,054	965
POINT 2 負債合計	5,152	5,167
(純資産の部)		
株主資本	39,576	38,560
資本金	2,310	2,310
資本剰余金	3,117	3,116
利益剰余金	34,492	33,464
自己株式	△ 342	△ 329
その他の包括利益累計額	618	370
その他有価証券評価差額金	458	224
土地再評価差額金	121	121
為替換算調整勘定	38	24
POINT 3 純資産合計	40,195	38,931
負債・純資産合計	45,347	44,099

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 (24.4.1 から 25.3.31 まで)	前期 (23.4.1 から 24.3.31 まで)
POINT 1 営業活動による キャッシュ・フロー	2,058	2,107
POINT 2 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 506	△ 2,592
POINT 3 財務活動による キャッシュ・フロー	△ 293	△ 348
現金及び現金同等物に 係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の 増加額(又は減少額)	1,259	△ 834
現金及び現金同等物の 期首残高	7,081	7,915
現金及び現金同等物の 期末残高	8,340	7,081

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT 1 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益 2,102百万円
減価償却費 748百万円
売上債権の減少額 45百万円
法人税等の支払額 894百万円

POINT 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得支出
1,207百万円
有価証券・投資有価証券の取得支出
1,617百万円
有価証券・投資有価証券の売却・償還収入
2,423百万円

POINT 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額 324百万円
「従業員持株会支援信託ESOP」導入による借入・
自己株式処分・返済 84百万円

TOPICS

ソフト99グループの新拠点が東京都江東区に完成

平成25年5月、東京都江東区東雲に当社グループの新たな拠点が完成いたしました。

ここでは、当社の東京支店に加え、アイオン株式会社東京支店、株式会社ソフト99オートサービス東京新工場、そして株式会社くらし企画本社が移転します。

新東京支店では、社屋内にコーティングや補修等の最新研修センターを配備し、国内外の取引先様に向けた、実車を用いた講習会が可能になります。

また、当社グループの「クルマ」に関わる事業について、当社は株式会社ソフト99オートサービスとともに「製品とサービスの融合」をテーマに取り組んでまいりました。今後は両社が一つの拠点を中心として文字通り「一体」となって活動することで、お互いの事業間シナジーを追求しながら事業拡大を図ってまいります。

そして、クルマに関わる事業以外においても、この新拠点をベースにグループ各社が結束力を強め、「新しいこと」への取り組みを加速することで、付加価値の高い新しい製品やサービスの提供に努めてまいります。



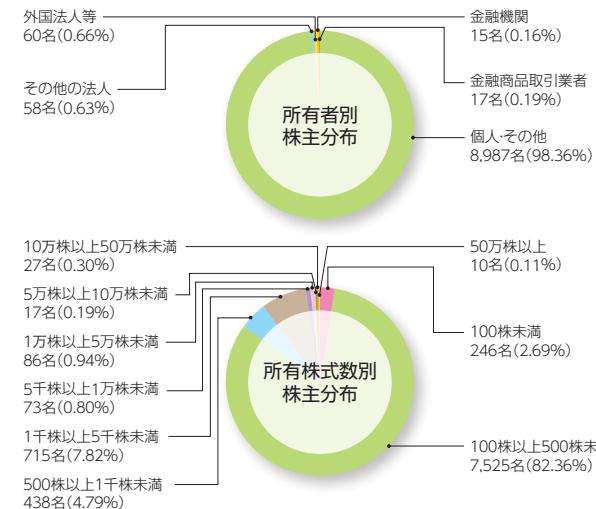
株式の状況 (平成25年3月31日現在)

株式の総数
発行可能株式総数 60,000,000株
発行済株式総数 22,274,688株

株主数
当期末株主数 9,137名
(自己名義を除く)

大株主	持株数	議決権比率
サントレード株式会社	3,246,528株	14.8%
田中 秀明	1,496,976	6.8
鈴木 幹子	1,492,656	6.8
バンクオブニューヨークシーエムクライアントアカウント ジェイビーアルティアイエスジーイーイーイー	878,970	4.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	799,200	3.6
株式会社みずほ銀行	709,600	3.2
田中 信	603,720	2.7
佐藤 佐世子	594,192	2.7
田中 明三	552,424	2.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	537,900	2.4

*上記の他、自己株式が482,626株ございます。



会社の概要 (平成25年3月31日現在)

商号 株式会社ソフト99コーポレーション
設立 昭和29年10月28日
本社 大阪市中央区谷町二丁目6番5号
資本金 2,310,056,000円
従業員数 190名
事業内容 自動車用化学製品の製造及び販売

役員 (平成25年6月26日現在)

代表取締役社長 田中 秀明
取締役会長 田中 明三
常務取締役 西川 保
常務取締役 辻 平春幸
取締役 奥 埜佳秀
取締役 石 居 誠
取締役 田中 信
常勤監査役 古 居 祐
監査役 平 井 康 博
監査役 竹 村 聡
監査役 樋 口 秀 明